

よく考える賢い子・思いやりのある優しい子・体を鍛える逞しい子



広田 PRIDE



広田小学校 学校だより 令和3年10月12日 文責 校長 梶山 和彦

後期開始 広田小学校再スタートです！

後期が始まりました。3日間の秋休みはいかがだったでしょうか。束の間の休息がとれていれば幸いです。さて、後期は、前期延期していた教育活動をできる限り実施していくことで計画を立てています。もちろん感染防止対策は施します。特に、5年生の「自然体験学習（日帰り）」と6年生は「修学旅行」が実施できるように万全を期していきます。

以下、本日、私が子供たちに話した概要を載せておりますので、参考にいただければ幸いです。

後期始業式の話（話し言葉になっている箇所もあることをご了承ください）

おはようございます。

今朝は、地域の人にも元気に挨拶をして登校してきましたか。地域の人から、「あいさつが変わったよ」と褒められることを楽しみにしています。さあ、今日から後期が始まります。校長先生の目標は、3月の卒業式と修了式の日に、「よかったね」と笑いながらお別れできることです。「学校は楽しいところではありません。楽しさをみんなで創るところです。」という話をしたことがあると思います。待っていても、だれかが、楽しさを持ってきてはくれません。自分たちで、先生たちといっしょに楽しさを創り上げていきましょう。さて、一人一人課題が違う。だから先生たちは一人一人への言い方が変わりますという話を終業式でしました。つづきの話になりますが、では一人一人ちがうから、なんでも一人一人好き勝手にしていいのかということではありません。みんなでがんばらないといけないこともたくさんあります。先生たちは、小学校1年生から中学校3年生まで、広田小学校と広田中学校の6歳から15歳までに、どんなことを頑張らないといけないかをまとめたものを、パンフレットにしました。下敷きにもなります。明日、配られると思います。ぜひ、担任の先生と一つひとつ確認して、家でがんばってみてください。もらった下敷きは、お家の人にも必ず見せてください。「みんなちがって みんないい」という有名な詩がありますが、校長先生は、この言葉にあと一言付け加えたいことがあります。それは、「みんなちがってみんないい。だから、みんなで話し合うのです」ということです。付け加えた「みんなで話し合う」ということが大切ではないかと思います。後期は、前期にできなかったいろんな行事があります。1、2年生は生活科でお出かけすることがあるでしょう。3年生の地域学習、4年生の平和学習、5年生の自然体験学習、6年生の修学旅行と、みんなちがってばらばらでは、うまくいかないことがたくさんです。自分のことだけでなく、みんなのことを考えて苦手な事でもがんばることも必要です。高学年の人には、このことへの先生たちのお願いごとが多くなると思います。お願い事が多いということは、それだけ、期待されている、信頼されているという証拠です。これは、大人でも同じです。信頼されてない、期待されてない人には、だれも、こうして、ああしてと頼みません。ぜひ、みなさん、いろんなお願い事に対して「はい、がんばります。」と返事をして挑戦してみてください。

最後に1、2年生にお願いがあります。後期は、勉強を頑張ってください。特に算数です。1年生は、前期より難しい足し算と引き算の勉強があります。この勉強は、大人まで続く大切な勉強です。必ずできるようになりましょう。2年生は、かけ算の学習があります。九九の計算です。この学習も大人まで続く大切な学習です。必ず九九が言えるようになるよう、一生懸命頑張らしましょう。がんばれば、必ず、「よかったね」と言える3月がきます。

後期も、元気よく挨拶をして、勉強に、運動に、そして生活に、頑張りを続けましょう。

学力向上への取組について！

8日の学校だよりでも少し触れましたが、本校の学力の状況についてと今後の学力向上に向けた取り組みについてお知らせします。保護者の皆様のご協力よろしくお願いいたします。

<学力の状況>

6年生：全国学力状況調査の結果 市の平均と同程度
5年生：県の学力調査の結果 市の平均をやや下回っている
4年生：市の学力調査の結果 市の平均をやや下回っている

（課題）各項目、各個人にそれぞれ課題はあるのですが、共通した課題を示します。

国語「読む」ことが課題：文章を読み取ることが苦手、資料を読み取ることが苦手

※「読むこと」を強化しつつ、低学年においては「書くこと」（条件のついた文章作成等）が課題でもあるので、併せて強化していく。

算数「基本的な知識・技能」が課題：基本的な四則計算の完全習得を目指します。

「速く、正確に」がめあてです。

★この他、生活習慣の調査結果では、「ゲームの時間が長い」「就寝時刻が遅い」が課題です。生活習慣という土台があつての学力なので、改善が必要である。

<今後の取組>

1 授業改善研究の強化

全学年、課題を受けての研究授業を行い、授業改善に努める。

市教委の学力担当者を招聘し、指導を受けながら改善を活性化させる。

※10月28日に行う5年生の研究授業では、教育委員会の先生を招聘して指導をいただく予定です。

2 朝の活動でのスキルタイムの強化

朝の15分間の活動に行っているチャレンジタイムを計算力向上に特化して全学級行い、成果を検証していきます。

3 各家庭への協力依頼

広田中学校とも連携し、学びの習慣化についてと家庭での生活習慣についてのパンフレットを作成し（本日配付しています）、共通理解と実践協力を依頼します。

小中9年間の就寝時刻のめやすや家庭学習時間のめやすを示していますので、各ご家庭での子供の生活リズムの改善に役立てていただければと思います。また、配付したパンフレットは厚手にしていますので、下敷きとしても使用できる考えています。子供が、そして保護者の方が、いつも目にすることができるところでご活用ください。